

皆さんの利用が 運行を支える力



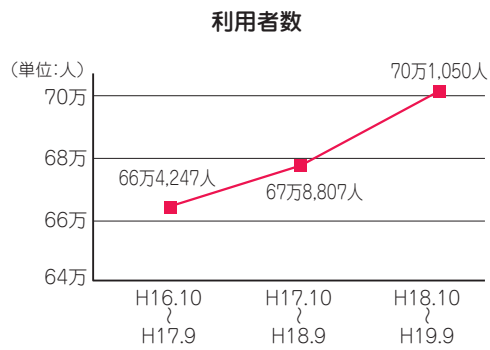
市コミュニティバス

甲賀市コミュニティバス(コミュニティバス)は市のほぼ全域を運行し、エリア及び便数などの規模は県内で最大です。それだけに、経費も相当額が必要であり、経営は極めて厳しい状況となっております。
今月号では、コミュニティバスの現状と課題、地域の公共交通を守るために必要な対策を考えます。

なダイヤ等の見直しを実施し、さらに効率的な運行をしなければなりません。

◎年間利用者は増加するも一部路線では減少
利用状況

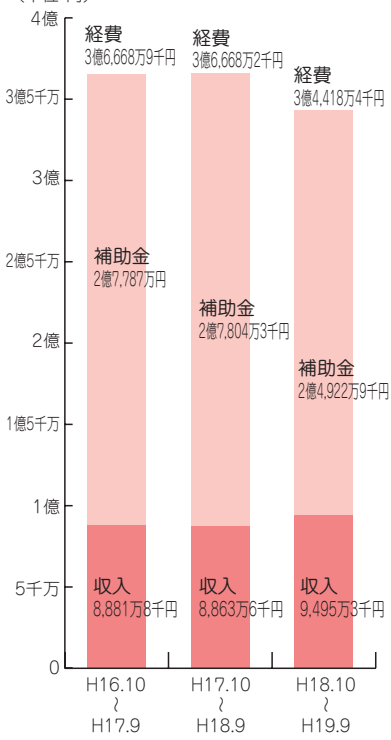
以降、利用実績の分析やニーズに対応した新規路線を設けたことなどにより利用者総数は増加していますが、一方で、一部の既存の路線では逆に利用者が減少傾向にあります。限られたバスを有効活用するため、今後は、利用実態に合わせた定期的



◎運賃収入の確保が運行を守る
今後の課題

運行を支え続けていくことは難しくなっており、今後も運行を持続していくためにはサービス水準の見直しと、運賃収入の確保が大きな課題となっております。これまでは、できる限り利用者への影響が少ないよう、極端に利用の少ない便や土日ダイヤの見直しなどで効率化を進めてきま

収支状況



◎改善傾向にあるも補助金への依存大きく
収支の状況

平成17年11月に策定した甲賀市コミュニティバス運行計画に沿って、平成18年10月と平成19年10月にダイヤ改正を実施しました。これら2回のダイヤ改正による効率化や経費削減等によ

週に一度は公共交通機関(電車・バス)を利用しましょう

安心・安全のために

甲賀警察署で年末警戒 甲賀消防・市消防団で年末夜警

笑顔があふれ、安心・安全が守られる住みよい甲賀市となるよう、日々ご活動いただく、甲賀警察署と甲賀消防、市消防団。緊急時には、いち早く現場に急行し、対応いただいています。

また毎年末には、甲賀警察署では、歳末特別警戒が、また甲賀消防と市消防団では、年末夜警が行われています。

中嶋市長も12月26日(木)の夜には甲賀警察署を訪問、特別警戒に当たっていただく現場の警察官の皆さんを激励、事件・事故がない甲賀市のために協力をお願いしました。また、同月29日(土)の夜には、水口の消防本部前でされた消防年末夜警出発式に参加、市民の皆さんが無事に越年できるようにお願いするとともに、市長自らも市内を巡回、署員・団員とともに年末夜警を行いました。



特別警戒を前に警察官の皆さんを激励する中嶋市長



市民の安全のために年末夜警を行う消防団員の皆さん

したが、今後はさらに踏み込んだ見直しも必要になってきます。運賃については、民間路線バス運賃体系との比較を踏まえ、地域公共交通会議(注)等で検討していきます。また利用増強や、広告収入などによる副収入の確保など、増収対策について積極的に取り組んでいきたいと考えています。

【注】
地域やバス事業者、行政機関の関係者がコミュニティバスのダイヤや運賃等について協議を行う会議で年に数回開催しています。

問い合わせ
企画政策課 交通政策担当
TEL 65-0672
FAX 63-4554

『甲賀市 国土利用計画』 を策定

長期にわたって安定した均衡ある土地利用を確保することを目的として、市の土地利用に関して必要な事項を定めた甲賀市国土利用計画を策定しました。

この計画は、長期的な視点で「自然環境の保全」と「公共の福祉を優先させた健康で文化的な生活環境の確保」を図ることを基本理念とし、「甲賀市総合計画」に示す甲賀市の将来像「人 自然 輝きつづける あい甲賀」を実現するための土地利用に関する計画です。

本計画の詳細は、市ホームページや企画政策課及び各支所でご覧いただけます。

問い合わせ
企画政策課 企画政策担当
TEL 65-0670 FAX 63-4554